

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年9月13日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所管理部門長 木白 俊哉

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 サバ類等耳石のイメージング分析業務一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 令和7年3月14日
- (4) 納入場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を切り捨てた金額（当該金額に消費税及び地方消費税に係る課税事業者希望の金額を加算し、その入札者による金額の110分の100に相当する金額を切り捨てた金額）をもち、入札書に記載された金額を記入すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「調査・研究」又は「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (5) 本業務を履行しうる知識、技術を有することを証明した者であること。
- (6) 仕様書を踏まえた実施体制を整備すると共に、業務責任者（分析結果における全責任を負う者）を有していることを証明した者であること。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること）
- ① 直接交付
長崎県長崎市多良町1551-8
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所
管理部門管理課
電話 095-860-1626
FAX 095-850-7767
- ② 郵送による交付
封書に「サバ類等耳石のイメージング分析業務入札説明書希望」と記入し、返信用封筒（角2）に250円切手を貼付し、上記①あて郵送のこと。
- ③ メールによる交付
任意書式に「サバ類等耳石のイメージング分析業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和6年9月27日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に

締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

- ① 当機構の役員最終職名及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
- ② 当機構との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

(5) その他

当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもちまして、ご了知願います。

9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業務仕様書

1. 件名 サバ類等耳石のイメージング分析業務
2. 業務目的 本業務は東シナ海、日本海及び太平洋で採集したサバ類（マサバ・ゴマサバ）等の耳石を LA-ICP-MS により多元素イメージング分析を行い年齢査定の検討材料とすることで、対象種の資源評価の高精度化を推進することを目的とする。
3. 分析標本 サバ類等の耳石 90 検体
(内訳：ゴマサバ 50 検体、マサバ等 40 検体)
4. 業務内容 以下の内容に基づいて業務を行うこと。なお、標本の引き渡しにかかる費用は当所が負担する。
 - (a) 当所が用意する鏡面研磨・前処理済みの耳石（面積：短軸方向約 0.4 平方 mm、長軸方向約 1.2 平方 mm）についてレーザアブレーション誘導結合プラズマ質量分析法（LA-ICP-MS）にてイメージング分析を行う。なお、標本の到着後、コンタミネーションを避けるため、請負業者が分析前に超純水（ミリ Q）を満たしたポリプロピレン製容器内で短時間の超音波洗浄を行い、風乾した後に分析する。
 - (b) 分析方法：LA-ICP-MS によるイメージング分析を行う。
 - (c) 分析元素：Sr、Na、Mg、Mn、Ba、Zn、P、S の 8 元素について分析を実施する。
 - (d) 測定により得られた各検体の電子画像及び測定結果を電子媒体で提出すること。
 - (e) 分析後の標本については速やかに返却することとし、標本返却にかかる費用は請負業者が負担すること。
5. 納入期限 令和 7 年 3 月 14 日
6. 提出物 方法・結果に関して報告書を作成し、エクセル形式の解析データと合わせて、担当職員へメール及び電子媒体（CD-R 等）1 部を提出すること（分析値・分析条件などレポート形式）。
なお、電子媒体（CD-R 等）での納品の際は、納品前にウイルスチェックを行うこと。
提出先住所 〒851-2213
長崎県長崎市多以良町 1551-8
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所
7. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。
作業状況については当所担当職員へ逐次報告すること。
業務で知り得た情報については、取扱責任者を置き、社内で適切に管理を行い、第三者への開示をしないこと。